



# 建築物総合環境計画概要書 新築

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

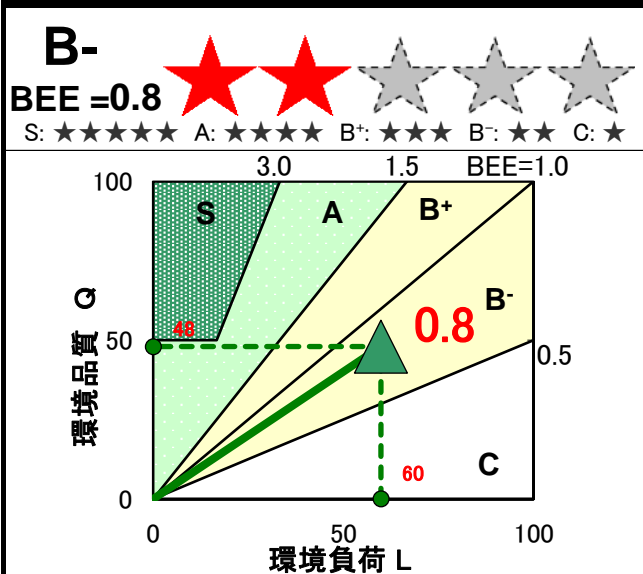
## 1-1 建物概要

建物名称	海老江換気所	
建設地	福島区海老江8丁目	
建築用途	換気所	
建築主	大阪市長	
設計者	(株)都市環境設計	
敷地面積	2,117.08	m <sup>2</sup>
建築面積	754.11	m <sup>2</sup>
延床面積	4,095.32	m <sup>2</sup>
構造/階数	RC造	/ 地上5階、地下2階
完了年(予定)	2023年12月	

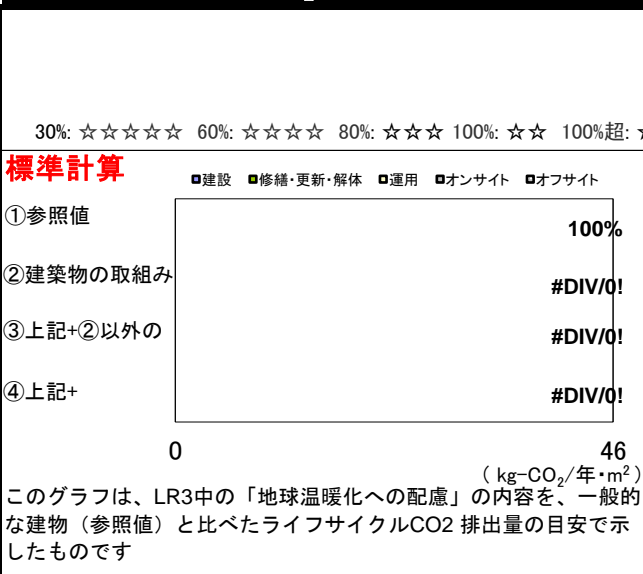
## 1-2 外観



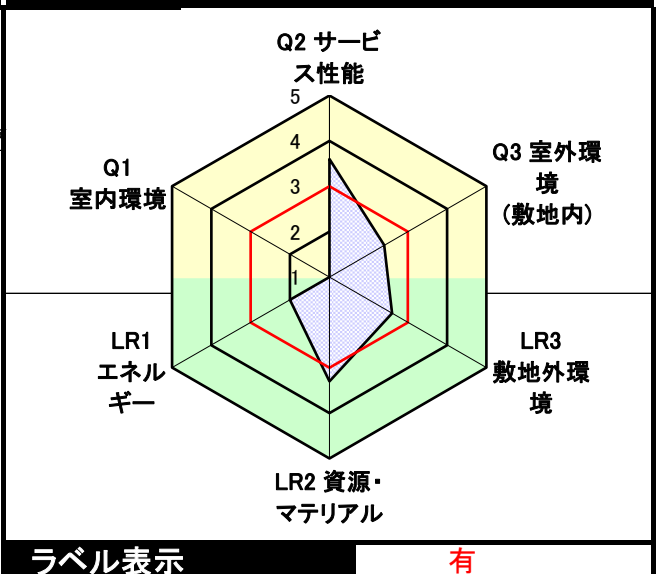
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



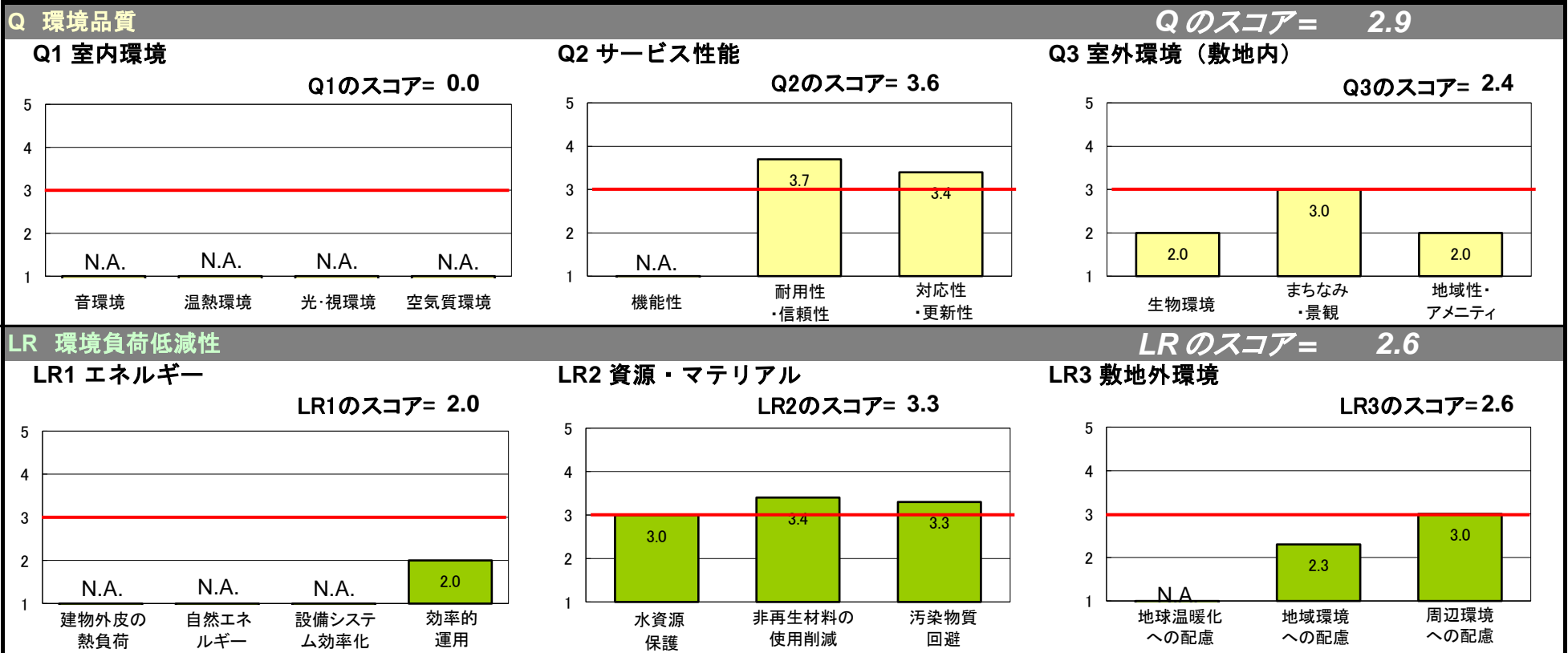
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 設計上の配慮事項

<b>総合</b> 無人施設ではあるものの、シックハウス対策や消火設備に不活性ガスを使用するなど環境配慮への対策に努めている。また、施設の規模に対し、街並みへと馴染むように努めている。	<b>その他</b> 特になし。
<b>Q1 室内環境</b> 対象外項目	<b>Q2 サービス性能</b> 通信機械室の機器の機能維持のため、空調設備機器を1台追加設置し、一部に故障が生じた場合でも、バックアップ運転を行えるものとしている。階高のゆとりとして、将来の維持管理更新等を考慮し、各階の階高を4.0m以上としている。電気室の機器は、計画地のハザードマップを考慮し、想定浸水高さに位置しない、階に設置している。
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 対象外項目	・敷地内の土木構造物などにより、外構緑化を確保できないため、屋上部へ可能な範囲に屋上緑化を設けている。 ・周辺環境に対し、景観検討委員会を開催し、街並みへの配慮に努めている。
<b>LR1 エネルギー</b> 対象外項目	<b>LR2 資源・マテリアル</b> ・外装材、内装材にグリーン購入法に基づく材料を採用し、消火剤においても、窒素消火を採用し、環境配慮に努めている。 ・給水設備においては、節水型機器を採用している。
	<b>LR3 敷地外環境</b> ・騒音に関する送風機の建物内での遮音などを建築的に対策を行い、基準値以下となるよう周辺への配慮を行っている。

# 建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 0.8

ラベル表示



環境性能	評価点
(1)CO2削減	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮 0.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策	2.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能	概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出 2.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上 2.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善 2.0
配慮事項	屋上緑化により、ヒートアイランドに配慮している。

環境性能	評価点
(3)建物の断熱性	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制 0.0
配慮事項	特になし。

環境性能	評価点
(4)エネルギー削減	0.0
CO2削減に配慮した環境性能	概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化 0.0
配慮事項	特になし。

## 省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	
--------	--

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること  
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)  
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) <b>-</b> (相当)	非住宅部分[BPI][BPI <sub>m</sub> ] <b>対象外</b>	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI <sub>m</sub> ] <b>対象外</b>	住宅部分[BEI] <b>-</b>	非住宅部分[BEI][BEI <sub>m</sub> ] <b>-</b>

## 再生可能エネルギー利用設備導入検討シート（太陽光発電設備用）

<b>1 設備導入の検討</b>	
① 周辺環境の把握	
② 日照条件の検討	
ア 検討対象とする場所	<input type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ（ ）m <input checked="" type="checkbox"/> 地上部 （ <input checked="" type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ） <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 （ ）
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり 方位（ ）高さ（約 ）m 水平距離（約 ）m 方位（ ）高さ（約 ）m 水平距離（約 ）m 方位（ ）高さ（約 ）m 水平距離（約 ）m 方位（ ）高さ（約 ）m 水平距離（約 ）m 方位（ ）高さ（約 ）m 水平距離（約 ）m
ウ 日照の確保（冬至）	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分
③ 日照条件に適合する場所の検討	
ア 設置可能面積等	（ 60.0 ）m <sup>2</sup> 方位（ 南東 ） 設置角度（ 30 ）度
イ 設置可能太陽光パネル面積	（ 24.0 ）m <sup>2</sup>
ウ 設置可能容量	（ 3.5 ）kw
エ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし
オ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり （例：設備用基礎の設置） （ ）
④ 導入判断	
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない	
導入を見送る理由（複数選択可） <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<b>2 導入する設備の概要</b>	
ア 太陽光パネル面積	（ ）m <sup>2</sup>
イ 発電容量	（ ）kW
備考	
注 2ア 太陽光パネル面積が、1③イ 設置可能太陽光パネル面積と大きく異なる場合、備考欄にその理由を記入してください。	

再生可能エネルギー利用設備導入検討シート (太陽熱利用設備用)

<b>1 設備導入の検討</b>																
① 周辺環境の把握																
② 日照条件の検討																
ア 検討対象とする場所	<input type="checkbox"/> 屋根部 地上高さ ( ) m <input checked="" type="checkbox"/> 地上部 ( <input checked="" type="checkbox"/> 空地部分 <input type="checkbox"/> その他 ) <input type="checkbox"/> 壁面 <input type="checkbox"/> その他 ( )															
イ アの周囲における日射遮蔽物	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <table border="1" style="width:100%; margin-top: 5px;"> <tr> <td style="width:30%;">方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> <tr> <td>方位 ( )</td> <td>高さ(約 ) m</td> <td>水平距離(約 ) m</td> </tr> </table>	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m	方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
方位 ( )	高さ(約 ) m	水平距離(約 ) m														
ウ 日照の確保 (冬至)	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分															
③ 熱需要の条件等の検討																
ア 建築物の用途	換気所															
イ 熱需要対象用途	<input checked="" type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )															
ウ 設置可能面積	( 60.0 ) m <sup>2</sup>															
エ 概算年間熱利用量	( 130,608 ) MJ/年															
オ 利用設備に対する荷重対策	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし															
カ 設置に備えた対応	<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (例: 設備用基礎の設置) ( )															
④ 導入判断																
検討結果 <input type="checkbox"/> 導入する →具体的な検討を行い、実際に設置する設備概要を 2 に記入 <input checked="" type="checkbox"/> 導入しない																
導入を見送る理由 (複数選択可) <input type="checkbox"/> 日照が確保できない <input type="checkbox"/> 年間を通じて安定した熱需要がない <input type="checkbox"/> 躯体が荷重に対応できていない <input type="checkbox"/> 敷地内に設置する場所を確保できない <input checked="" type="checkbox"/> 費用負担が大きい <input type="checkbox"/> 本計画では見送るが、将来対応可能とする <input type="checkbox"/> その他 ( )																
<b>2 導入する設備の概要</b>																
ア 集熱パネル面積	( ) m <sup>2</sup>															
イ 概算年間熱利用量	( ) MJ/年															
ウ 熱需要対象用途	<input type="checkbox"/> 冷房 <input type="checkbox"/> 暖房 <input type="checkbox"/> 給湯 <input type="checkbox"/> その他 ( )															
備考																